

(臨床研究に関するお知らせ)

和歌山県立医科大学附属病院 消化器・内分泌・小児外科に、 大腸癌肝転移で通院歴のある患者さんへ

和歌山県立医科大学外科学第二講座では、以下の臨床研究を実施しています。ここにご説明するのは、過去の診療情報や検査データ等を振り返り解析する「後ろ向き観察研究」という臨床研究で、本学倫理審査委員会の承認を得て行うものです。すでに存在する情報を利用させて頂く研究ですので、対象となる患者さんに新たな検査や費用のご負担をお願いするものではありません。また、対象となる方が特定できないよう、個人情報の保護には十分な注意を払います。この研究の対象に該当すると思われた方で、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

大腸癌肝転移の再肝切除適応における至適条件の検証

2. 研究責任者

和歌山県立医科大学 外科学第二講座 准教授 上野昌樹

3. 研究の目的

大腸癌肝転移切除後に再度肝再発を来した症例を対象として、再肝切除実施群・非実施群に群別し、種々の臨床情報を調整して予後の比較を行い、再肝切除の至適条件を抽出することを目的とします。

4. 研究の概要

(1) 対象となる患者さん

2005年1月から2014年12月までの期間中に、大腸癌肝転移で肝切除手術を受けられ、残肝に再度再発をきたした方

(2) 利用させて頂く情報

この研究で利用させて頂くデータは、肝切除治療の実施内容、腫瘍状況、治療効果、予後に関する情報です。

(3) 方法

再肝切除実施群・非実施群に群別し、種々の臨床情報を調整して、予後の比較を行い再肝切除の至適条件の抽出を行います。

5. 個人情報の取扱い

日本肝胆膵外科学会・大腸癌研究会共同で行われたデータベースを用いた研究となります。供与されるデータベースは、既に患者を特定できる個人情報が削除されています。よって、個人を同定できない状態で解析が行われます。また、本研究で利用した情報の2次利用する予定はありません。

6. ご自身の情報が利用されることを望まない場合

臨床研究は医学の進歩に欠かせない学術活動ですが、患者さんには、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合、これを拒否する権利があります。その場合は、下記までご連絡ください。ただし、本研究で使用されるデータベースでは既に個人情報が削除されていますので、ご自身の診療情報を研究対象から除外するのが困難な可能性があります。なお、研究協力を拒否された場合でも、診療上の不利益を被ることは一切ありません。

7. 問い合わせ先

和歌山市紀三井寺 811-1

和歌山県立医科大学 外科学第二講座 担当医師 上野昌樹

TEL : 073-441-0613(医局直通) FAX : 073-446-6566

E-mail : ma@wakayama-med.ac.jp